

県事研会報

第60号

平成12年10月5日

発行人 熊本県学校事務研究協議会会長 大跡 尚雄

編集代表 事務局長 藤川 英一

事務局 熊本市立桜木小学校内

〒861-2118熊本市花立2丁目23-1

096(368)6095 Fax 096(331)1514

< 今回の主な内容 >

- ・ 県事研大会案内
分科会場のお知らせ
全体研究会等概要
- ・ 理事会だより
- ・ 全国・各県情報
- ・ 事務局会だより

第26回熊本県学校事務研究大会ご案内

ぶどうの味覚にも秋が感じられる今日この頃、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第26回熊本県学校事務研究大会を11月15・16日の両日に開催いたしますが、昨年度よりの地区別1本レポートについて、会員の皆様のご理解とご協力を賜り、本年度も11本のレポートが3分科会（5分散会）で発表されます。

先日、今大会のご案内をしましたところ、9月末現在で県内外より550名ほどのお申し込みをいただきました。分科会の発表形態や分科会場の収容能力等を参考にして、分科会場を決定いたしましたのでお知らせいたします。

分科会名	助言者	参加定数	分科会場
第1分科会「 <u>学校経営と学校事務</u> 」 「学校会計事務一元化」12年の報告（球人・個人） 事務部（室）の役割と機能について（熊本・個人）	熊本市教育委員会 学校教育課教育審議員 大槻 英	150	熊本市市民会館 大会議室
第2分科会「 <u>教育条件整備</u> 」 第1分散会「 <u>学校施設・環境</u> 」 学校のバリアフリー化について（菊池・地区研） なぜ学校事務職員が「環境」に関わる必要があるのか （上益城・地区研）	県教委施設課 主幹 四元 正明 県健康福祉政策課 主幹 大塚 裕治	105	産業文化会館 大ホール
第2分散会「 <u>学校予算</u> 」 学校教育活動と学校予算（水葦・個人） 学校における消耗品等支出の研究（荒玉・個人）	校長会 熊本市立楠小学校長 高木 公男	61	水前寺共済会館 芙蓉の間
第3分科会「 <u>事務改善</u> 」 第1分散会「 <u>学校事務のO A化</u> 」 学校の情報化と事務職員（天草・市町村事務研） Excel(表計算ソフト)を使った旅費処理ソフト開発(阿蘇)	熊本工業高校 主任事務長 山本 弘光	137	子ども分科会館
第2分散会「 <u>研修活動</u> 」 事務だよりの共同作成について（宇城・市町村事務研） 地区研究会の活性化に向けて（八代・地区研） 「子羊の会」してみませんか？（鹿本・グループ）	宮崎県事務研 前副会長 大道 正信	85	市役所別館7F 会議室

全体研究会「学校事務職員制度の課題と展望Ⅱ」の概要

1 テーマ

前回大会では「学校事務職員制度の課題と展望」と題して、中教審答申問題を中心としたシンポジウムを実施しました。今回は、このテーマを引き継ぎ、学校事務職員制度の基本問題を研修するために全体研究会を計画しました。「学校事務職員制度」とは何か。学校事務職員制度はどのように構想されなければならないか。この問題を全員で考えてみたいと思います。

このため、今回大会には学校事務研究の第一人者である姫路工業大学の清原正義先生をお招きすることになりました。また、事務局からは学校事務職員制度の基本を研修するためのテキストとして、「学校事務職員制度の確立のために」を発表します。清原先生の講演と事務局のレポートを中心に、テーマにアプローチしたいと思います。

2 内容と時間配分

前半は清原先生の基調講演です。内容は、学校事務職員の職務問題を中心に、制度全般にわたる課題と展望についてお話をお願いすることにしています。後半は、清原先生の基調講演と事務局からの発表レポートに基づく全体協議会となります。時間配分は、概ね次のように計画しています。

- | | |
|--------|--|
| 13時 | 開会。全体研究会についてのオリエンテーション。講師紹介
(全体進行：事務局長・藤川英一) |
| 13時5分 | 清原先生の基調講演＋質疑応答(1時間40分) |
| 14時45分 | 休憩(20分) |
| 15時5分 | 全体協議会(50分、司会者：熊本市立長嶺小学校事務主任・坂本一博)
・清原先生には助言者として同席していただく
・事務局からの発表(15分程度、発表者：事務局員・大岩眞二)
・発表に対する質疑(35分程度) |
| 15時55分 | 全体協議会終了。諸連絡 |
| 16時 | 閉会 |

3 清原正義先生のプロフィール

- | | |
|----|---|
| 略歴 | 1947年島根県松江市生まれ、1969年京都大学教育学部卒(教育行政専攻)、1978年東京大学教育学部大学院博士課程満期退学(教育行政専攻)、1997年京都大学博士(教育学) |
| 現職 | 姫路工業大学環境人間学部教授 |
| 専門 | 教育行財政 |
| 著書 | 「学校事務職員制度の研究」学事出版、「教育行政改革と学校事務」学事出版、「講座公教育体系4 公教育の行政」教育開発研究所(共著)、「現代教育科学論のフロンティア」エイデル研究所(共著)、「教育総研理論講座3 教育の未来をつくる」(共著)など。学校事務に関する論文多数 |

4 事務局レポート「学校事務職員制度の確立のために」について

このレポートでは、学校事務職員制度を「職務標準」「職務規程」「研修制度」「学校管理規則」の4つの視点から整理しました。現在、全国でどのような学校事務職員制度が作られているか、事例を紹介しながら、学校事務職員制度の在り方についてまとめた研修テキストです。構成は「本文」と「資料編」の二部構成となっています。

5 「学校事務職員制度の確立のために」本文目次

第1章 はじめに

- 1 学校事務職員の職務問題
- 2 文部省の学校事務職員の職務に関する見解
- 3 学校事務職員制度確立の4つの視点

第2章 熊本県における職務確立の研究と実践の歩み

- 1 職務確立の研究
- 2 職務確立の実践

第3章 職務標準

- 1 1970年代までの職務標準
- 2 1980年代以降の職務標準
- 3 静岡県における職務標準通知の発出とその後

第4章 職務規程

- 1 責任と権限
- 2 職指定について
- 3 学校文書取扱要領と学校財務取扱要領
- 4 宮崎県の事務処理規程
- 5 静岡県の処務規程

第5章 研修制度

- 1 学校事務職員と研修
- 2 国の研修制度
- 3 宮崎県の研修制度
- 4 大阪市の研修制度

第6章 学校管理規則

- 1 中教審答申と学校管理規則
- 2 教育学者による学校管理規則参考案

第7章 結 語

6 「学校事務職員制度の確立のために」資料編目次（長文の資料は一部抜粋しています）

第1章関係 文部省の衆議院文教委員会における学校事務職員の職務に関する答弁(1993年)
学校事務職員の職務について(学校事務機器の整備に関する調査研究協力者会議、1992年)
今後の地方教育行政の在り方について(中央教育審議会、1998年) 今後の学級編制及び教職員配置について(教職員配置の在り方等に関する調査研究協力者会議、2000年)
教育職員養成審議会答申(1999年)

第2章関係 義務制の学校事務職員の職務内容確立に関する要望書(熊本県教育長宛、1972年)
熊本県の給与事務処理要綱(1970年) 西合志町小・中学校財務取扱要領(1983年)
人吉市公立小中学校文書取扱規程(1982年)

第3章関係 東京都の職務標準通知(1957年) 高知県の職務標準通知(1974年) 静岡県の職務標準通知(1993年) 三重県の職務標準通知(1999年) 佐賀県の職務標準通知(2000年)

第4章関係 宮崎県市(町村)立小中学校事務処理規程案(1996年) 宮崎県市(町村)立小中学校情報取扱基準案 宮崎県市(町村)立小中学校文書取扱要領案 宮崎県市(町村)立小中学校公印取扱要領案 宮崎県市(町村)立小中学校学籍事務取扱要領案 宮崎県市(町村)立小中学校就学援助事務取扱要領案 静岡県市町村立小・中・養護学校処務規程案(1997年) 静岡県市町村立小・中・養護学校文書取扱要領案 静岡県市町村立小・中・養護学校公印取扱要領案 静岡県市町村立小・中・養護学校出勤簿整理要領案 静岡県市町村立小・中学校学籍事務取扱要領案 静岡県市町村立小・中・養護学校財務取扱要領案

第5章関係 各都道府県の研修制度一覧(全事研調査:1998年度実績)

第6章関係 学校管理規則参考案(日本教育経営学会・日本教育行政学会、2000年)

県事研大会分科会・レポートの紹介

第1分科会「学校経営と学校事務」

「学校会計事務一元化」12年の報告 球人地区 錦町立木上小学校 前田 明美
木上小で平成元年度から取り組まれてきた事務職員による「会計一元化」の実践報告。公・私費間の連絡調整及び予算の有効活用という観点で、「会計一元化」に取り組む意味を考える。

事務部（室）の役割と機能について 熊本地区 熊本市立白山小学校 原口 豊
平成10年9月に市教委から市費事務職員配置見直しについて提案があり、それ以来職員団体との交渉もあったが、市費事務職員（本採）の減少は続き、来年度は大幅に減る見込みである。市費事務職員がいなくなって学校はどう変わったのか。また今後どう変わっていくのか。白山小学校での事例を踏まえながら考察を試みたい。

第2分科会「教育条件整備」

第1分散会「学校施設・環境」

学校のバリアフリー化について 菊池地区 菊陽町立菊陽西小学校 岸井 博
平成6年ハートビル法制定、平成7年やさしいまちづくり条例と、法的整備はできた。菊池郡内ではエレベーターが6基稼働中で、本年中に2基設置予定である。具体的に学校のバリアフリー化をすすめるためにはどうしたらよいか、足元の施設を見つめながら、一人ひとりを大切にす学校施設について一緒に考えたい。

なぜ学校事務職員が「環境」に関わる必要があるのか

上益城地区 矢部町立下矢部東部小学校 告本 哲也
上益城郡学校事務研究会環境分科会は平成9年度に設立後、ゴミ問題のみに止まらず、環境美化、職場環境など様々な「環境」について研鑽を深めてきた。

学校事務職員は、物品の購入・廃棄という仕事の中で、ゴミ問題と常に向き合っている。また、職務上様々な情報を知りうる立場にいるため、その得た情報を持って職員や児童に助言し、学校運営に関わっていくことも必要である。さらに、積極的に教育活動に参加し、児童の学習環境を整えていくことも求められてきている。

このような私たちを取り巻く状況を踏まえ、上益城の「環境」に関する現状や意識を分析し、その中で2校の実践を紹介し、事務職員が「環境」に関わっていく必要性を再確認したい。

第2分散会「学校予算」

学校教育活動と学校予算 水葦地区 水俣市立湯出中学校 後藤 義一
少子化や長引く景気低迷他の要因で、各地区・各学校に市町村から配当される予算には増額を期待できない。（むしろ減額される傾向になっている。）この様な厳しい状況でも、教員からの物品購入に係る要求・要望は変わらず出てくると予想される。日常の予算執行を担当している事務担当者としては、今まで以上に効率的かつムダのない予算執行・管理を念頭に置かなければ

ばならない。その具体的方策・方法を現状を踏まえながら考えていきたい。

学校における消耗品等支出の研究 荒玉地区 菊水町立菊水西小学校 清藤 崇

今日、教育を取り巻く環境は厳しく、人材育成のための教育の重要性はますます増加している。しかし一方では毎年、財政の硬直化、税収不足による教育予算の削減がおこなわれている。学校において教育予算の支出は従来通りでいいものだろうか。より効率的効果的な支出はないものだろうか。消耗品支出など支出の現状を数量的に分析することにより、どこに問題点がありどのように改善が可能かを探りたい。

第3分科会「事務改善」

第1分散会「学校事務のOA化」

学校の情報化と事務職員 天草地区 新和町立大多尾小学校 坂梨 誠二

近年のパソコンブームにより、ますます身近になったコンピュータ。私たち学校事務職員の間にもかなり浸透してきたのではないだろうか。使いこなせると便利なコンピュータだが、意外な落とし穴もあることに気づく。例えば・

- ・コンピュータの導入はどうしてる？（新規購入、リース、レンタルなど）
- ・うちの学校にも古いパソコンがあるんだけど、どうしようかな～？
- ・他の事務の先生はコンピュータでどんなことをやっているんだろう？
- ・ある先生に「仕事で使う自分専用のワープロの感熱紙やインクを買ってください」って聞かれたんだけど、そんなものまで買わなくっちゃだめなのかな？ 等々

このような、些細な疑問を皆きっと持っていると思う。その答えは天草郡市の小中学校事務職員を対象に実施したアンケート結果や会場の皆さんと共に考えたい。コンピュータが使える使えないはともかくとして、疑問や意見などをどんどん出してもらえる方大歓迎！

Excel（表計算ソフト）を使った旅費処理ソフト開発

阿蘇地区 小国町立宮原小学校 三滝 豊弘

旅費業務を効率化しスピードアップするために開発した旅費処理ソフトの紹介をしたい。また、阿蘇郡で実施した旅費事務に関するアンケート（主に旅費処理ソフト普及状況など）結果をもとに、旅費業務とパソコンがどのように関わっているかを明らかにしたい。

県下ではたくさんの方々が旅費業務の改善のためにいろいろな旅費ソフトを開発されていると思う。この発表を通じてそういった方々とのネットワークを作り、旅費業務にかかるソフトを共同で開発していければと思う。ゆくゆくは県内どこでも使える完成度の高いソフトの一つに出来ればと考えている。

第2分散会「研修活動」

事務だよりの共同作成について 宇城地区 三角町立三角中学校 一賣 直也

三角町事務研で始められた事務だよりの共同発行の概要とその取り組みの広がりについて紹介したい。現在の情報化社会の中で、情報の発信源としての事務室の役割、事務だよりの重要性・必要性を考えるとともに、この事務だよりを継続できた町事務研の研修体制について述べたい。

地区研究会の活性化に向けて 八代地区 八代市立日奈久中学校 北田 万枝
八代地区研の現在の研修体制と研修内容、およびこれまでの取り組みを紹介することにより、各地区の情報・意見交換のきっかけになればと考えている。

現状では、県内の事務職員の研究・研修の主体は地区研であり、地区研の活性化が、県全体の活性化、事務職員の資質向上につながると思われる。

「子羊の会」してみませんか？

鹿本地区 菊鹿町立菊鹿中学校 神保 英男
山鹿市立山鹿中学校 宮本 和明

鹿本での自主的な事務サークル（子羊の会）活動を他の地区へも広げたい。また、他の地区の活動等を紹介してもらい今後の「子羊の会」に生かしたい。

「子羊の会」も9年目になり、会員もある程度、知識経験が豊富になってきた。そこで、活動の幅を少し広げ、事務職員の未来像についてのフリートークを行った。事務職員の未来についてこの場で意見交換したい。



第2回

理事会だより

H.12.9.20

於：水前寺共済会館

県大会を前にした最後の理事会になります。県大会のことを中心に話し合いがもたれました。

1．参加者集約と分科会場の割り振り

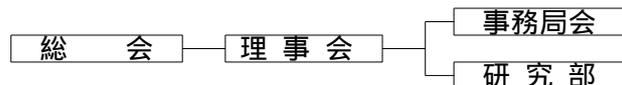
各地区で集約していただいた参加者を集計し、分科会の形態等を加味して分科会場を割り振りました。詳しいことは冒頭でお知らせしたとおりです。

2．総会等について

研究部の取り扱いについては、各地区でご論議いただきありがとうございました。理事会で各地区の意見を集約し、それをもとに協議していただいた結果、今年の総会にお諮りすることになりました。

各地区でもお話しがまっているかと思いますが、機構整備委員会からの提案の中で、昨年は会費の見直しを行っていただき、今年度は事務局組織のことを考えていただいておりますが、次の点をご理解いただきたいと思ひます。

組織的には、同じ事務局というくく



りの中から研究部が横に出てくるだ

けです。図示すれば右のようになります。役員の数的人数的には変化ありません。

現在はあくまでも内部分担ですから、事務局会では総務部からの提案も行い、研究部に関する論議も行っています。時間的にも不足して十分な討議が行えません。より会員の皆さまの付託に応えるためにも、きちんと組織を整備し、より専門性を持たせた運営にすべきかという提案です。

3．役割分担について

理事の方々は県大会では大忙しです。1日目は大会スタッフとして、各地区から出していただいた来賓接待や、受付の係の方々と一緒に大会が円滑に運営されるよう業務を行っていただきますし、2日目は分科会役員として会場責任者や会場係として分科会運営に携わっていただきます。確認の意味を含めて細かなところまで、役割分担を行いました。

そのほか総会資料の校正等、県大会に関する様々な話し合いを持ちましたが紙数の関係で割愛します。

全国・各県情報

第7次定数改善計画について

このほど、文部省の第7次教職員定数改善計画が明らかになりました。この計画によって、平成13年度から5年間にわたって26,900人の定数改善が行われる予定です。このうち事務職員については、「きめ細かな学習指導や教育の情報化の支援等のため事務部門の強化対応を行う学校への加配」として726人の改善が計画されています。初年度（13年度）要求は145人となっています。具体的な加配方法は明らかではありませんが、これまで行われてきた「共同実施」を踏まえて、T・T加配と同じような取り扱いになることが予想されます。つまり、各県が共同実施を行うことを申し出た場合に加配の対象になるものと思われます。ただし、今後、平成13年度予算編成や国会審議などの過程で、この計画が文部省の要求どおり実現するかどうかは不明です。

各県大会のご案内

第37回宮崎県大会

- 1 期日 10月26日（木）～27日（金）
- 2 会場 南郷町南郷ハートフルセンター
- 3 内容
 - 1 日目 全体研究会 事務の手引き研究委員会報告 講演（京都教育大学 堀内孜教授）
中教審答申課題研究委員会報告 堀内先生に聞く
 - 2 日目 分科会
 - 第1分科会 事務処理の効率化研究実践報告（近郊地域型） 学校納入金について
 - 第2分科会 事務処理の効率化研究実践報告（山間地域型） 学校における情報取扱の充実に向けて
 - 第3分科会 事務処理の効率化研究実践報告（広域地域型） 事務職員が組織的な教育行政の担い手となるために
- 4 参加申込先
889-2402 南那珂郡北郷町大字郷之原乙5709

北郷町立北郷中学校 黒木正喜

電話 0987(55)2016 F A X 0987(55)2659

第21回鹿児島県大会

- 1 期日 11月6日（月）～7日（火）
- 2 会場 鹿児島県市町村自治会館（鹿児島市）
- 3 内容
 - 1 日目 特別講演「学校事務よ どこへ行く」（月刊「学校事務」編集長・山口克夫氏）
全体会 「学校の事務・業務の効率化について」 全体会 「事務ソフト・ハイパー事務必携について」
 - 2 日目
 - 第1分科会 子どもの目から見た教育条件整備
 - 第2分科会 事務職員のための研修の在り方
出水市における情報公開条例施行への取り組み
 - 第3分科会 21世紀の学校における事務(管理)部の在り方について
講演「意識改革」（久留須孝氏）
- 4 参加申込先
899-5431 始良郡始良町西餅田2726
始良町立始良小学校 内田慶正
電話 0995(65)5655

第9回佐賀県大会

- 1 期日 11月9日（木）
- 2 会場 東与賀町文化ホール「ふれあい館」
- 3 内容
研究発表・専門部活動報告 中期研究活動計画と経過説明 意識と実態に関する調査
県費関係事務相違調査
シンポジウム「どう変える！これからの学校事務」
- 4 参加申込先
840-0004 佐賀市蓮池町小松1000
佐賀市立芙蓉小学校 近藤ひろ子
電話 0952(97)1175 F A X 0952(97)1179



第2回

事務局会だより

平成12年8月2日 於：水前寺共済会館

平成12年度の県大会成功へ向けていよいよ動き始めました。今回の事務局会では、主に県大会運営について検討しました。

大会運営スタッフとして、昨年度は各地区2名出してもらいましたが、今大会では1名に絞って配置計画を立てました。ステージ進行、司会に関しては、昨年度の反省もふまえて、実状に詳しいものを行うことが順当かと考えられるため、地区割りをやめ、事務局で行います。そのほか、各地区からレポーターの他に分科会役員として2名出してもらい、分科会運営に協力をお願いすることになりました。

また、分科会運営について次のことを確認しましたので、ご協力をお願いいたします。

- (1)機材等は発表者で準備し、使用できるかどうか会場との打ち合わせも本人が連絡調整を行う。
- (2)持ち込み資料は、地区で配付責任者を決めて配付をする。
- (3)分科会場が水前寺共済会館の場合、弁当(800円)の食券販売は水前寺共済会館にて行う。

あなご今世

2001年版学校事務必携の表紙を飾ってみませんか?

今年度も充実した学校事務必携を作成するため、我々熊本県事務研・事務局必携班は、編集に取り組んでいます。今年度は新たな試みとして、必携の表紙を事務職員の皆さんから公募することにしました。写真、絵、どちらでも結構です。どしどしご応募下さい。

作品は返却しませんので、あらかじめご了承下さい。
応募規格

- ・作品テーマ「校区の風景」
- ・サイズ 写真：2L 絵：B6
- ・締め切り 平成12年11月30日

ご応募先はこちら・・・〒861-3522

上益城郡矢部町白小野168番地
矢部町立下矢部東部小学校 告本哲也

今回の会報はいかがでしたでしょうか? 58号でもお願いしていましたが、事務局や県事研会報へのご意見ご要望の他、短歌や詩など(できれば学校事務を題材にしたもの)をお寄せ下さい。皆さんに親しまれる会報作りを目指します。 広報班

mailアドレス・・・sotyu@poem.ocn.ne.jp